

令和3年度 熱中症発生状況

調査期間 令和3年6月1日 ～ 令和3年9月30日 現在（121日間）
 出場件数 39 件

近年、管内でも熱中症が増加しております。
 熱中症とは、温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。
 屋外だけでなく、屋内でも多数の救急事案が発生しております。特に高齢者の方は、暑さを感じにくいいため重症化するケースがあります。
 熱中症は、正しい予防方法を知り、普段から気を付けることで防ぐことができます。無理をせず、水分や塩分をこまめに摂るなど、十分な体調管理を行ってください。

○所属別出場件数

阿久根消防署	25 件
東分遣所	9 件
長島分遣所	5 件
合 計	39 件

○年齢別

生後28日未満	0 件
28日以上1歳未満	0 件
1歳以上7歳未満	0 件
7歳以上13歳未満	1 件
13歳以上18歳未満	2 件
18歳以上40歳未満	3 件
40歳以上65歳未満	5 件
65歳以上75歳未満	7 件
75歳以上	21 件
合 計	39 件

○傷病程度別

死 亡	1 件
重 症	1 件
中 等 症	6 件
軽 症	31 件
合 計	39 件